



平成20年7月29日

各 位

上場会社名 沖縄電力株式会社  
 代表者 取締役社長 石嶺 伝一郎  
 (コード番号 9511)  
 問合せ先責任者 経理部 決算課長 金城 忠樹  
 (TEL 070-5817-2341)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年4月30日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

平成21年3月期 第2四半期連結累計期間 連結業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	90,900	8,800	7,200	4,600	263.05
今回発表予想(B)	89,800	5,600	4,000	2,600	148.68
増減額(B-A)	▲1,100	▲3,200	▲3,200	▲2,000	—
増減率(%)	▲1.2	▲36.4	▲44.4	▲43.5	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	83,025	9,662	7,701	4,832	276.28

平成21年3月期 通期 連結業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	176,300	11,700	8,500	5,300	303.07
今回発表予想(B)	176,800	6,700	3,500	2,100	120.09
増減額(B-A)	500	▲5,000	▲5,000	▲3,200	—
増減率(%)	0.3	▲42.7	▲58.8	▲60.4	—
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	161,521	14,809	10,971	7,072	404.36

平成21年3月期 第2四半期累計期間 個別業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	86,000	8,800	7,300	4,700	268.76
今回発表予想(B)	84,900	5,600	4,100	2,700	154.40
増減額(B-A)	▲1,100	▲3,200	▲3,200	▲2,000	—
増減率(%)	▲1.3	▲36.4	▲43.8	▲42.6	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	78,188	9,351	7,643	4,879	278.97

平成21年3月期 通期 個別業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	163,500	10,700	7,600	4,900	280.20
今回発表予想(B)	164,000	5,700	2,600	1,700	97.22
増減額(B-A)	500	▲5,000	▲5,000	▲3,200	—
増減率(%)	0.3	▲46.7	▲65.8	▲65.3	—
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	149,320	13,144	9,733	6,590	376.84

## 修正の理由

平成21年3月期

### (1) 連結

(第2四半期連結累計期間)

売上高は、個別の影響により、11億円減となる見込みです。

利益については、個別の影響により、営業利益、経常利益は32億円減、四半期純利益は20億円減と前回発表を下回る見込みです。

(通期)

売上高は、ほぼ当初計画どおりを見込んでおります。

利益については、個別の影響により、営業利益、経常利益は50億円減、当期純利益は32億円減と前回発表を下回る見込みです。

### (2) 個別

(第2四半期累計期間)

売上高は、第1四半期の販売電力量が計画を下回ったことから、11億円減となる見込みです。

利益については、売上高減に加え、燃料価格の高騰に伴う燃料費の増(21億円増)により、営業利益、経常利益は32億円減、四半期純利益は20億円減と前回発表を下回る見込みです。

(通期)

売上高は、ほぼ当初計画どおりを見込んでおります。

利益については、燃料価格の高騰に伴う燃料費の増(58億円増)などにより、営業利益、経常利益は50億円減、当期純利益は32億円減と前回発表を下回る見込みです。

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる可能性があります。